

# 5. F A Q



## よくあるご質問

### Q 1) 給気はどのように準備・管理すればよいですか？

A 1)

- ・ 給気圧は、0.5MPaを推奨しています。（通常の工場で使用されるエア設備範囲内です）
- ・ 給気源の吐出能力流量は、消費流量の2倍以上を確保してください。  
\* 消費流量は担当営業までご確認ください。
- ・ 清浄度は、JIS B 8392-1 圧縮空気清浄等級1.6.1相当としてください。

<推奨設備>

コンプレッサ → エアタンク → 冷凍式エアドライヤ → ミストセパレータ  
→ メンブレンドライヤ → エアベアリング

### Q 2) 使用温度範囲は？

A 2)

目安として以下を推奨しています。

温度：23°C±5°C / 湿度：70%以下

# 5. F A Q



## よくあるご質問

### Q 3) 組付け時の注意点はありますか？

A 3)

必ず給気を行いながら組付けて下さい。  
また組付け後は、テスターで導通確認し、接触が無い事を確認下さい。

### Q 4) 相手部品の精度はどれくらい必要ですか？

A 4)

取付面、相手材それぞれに $\mu$ 単位の公差（幾何公差含む）が必要です。  
詳しくはご相談ください。

### Q 5) ABBやABFの内径公差の精度はどれくらい必要ですか？

A 5)

基本的にブッシュに使用するシャフトは、現合加工対応となります。  
当社でのシャフト準備も可能です。

# 5. F A Q



## よくあるご質問

**Q 6) 推奨のドライユニット※はありますか？**

※圧縮空気に含まれる水分を除去し乾燥した空気を送り出す機器

A 6)

推奨のドライユニットはございません。

空圧機器メーカーから販売されている市販のドライユニットをご使用下さい。

**Q 7) 駆動源の推奨はありますか？**

A 7)

直動型モーター：リニアモーター、シャフトモーター

回転型モーター：サーボモーター、誘導モーター

ただ、用途によって検討が必要な場合もございますので、ご相談下さい。

**Q 8) 軸受面（浮上面）が接触した場合の取扱いについて**

A 8)

程度によりメンテナンスが可能です。

詳しくはご相談下さい。

### Q 9) クリーンルームで使用できますか？

A 9)

はい。清浄度ISOクラス4（Fedクラス10）に対応しています。

### Q 10) モーメント荷重は受けられますか？

A 10)

エアベアリングはモーメント荷重に強いとは言えません。  
使用可否については条件によりますのでお問合せください。

### Q 11) 真空中での使用は可能ですか？

A 11)

可能です。  
ただ真空中でご使用頂く場合は、バキューム等で排気を吸い込む必要がございます。